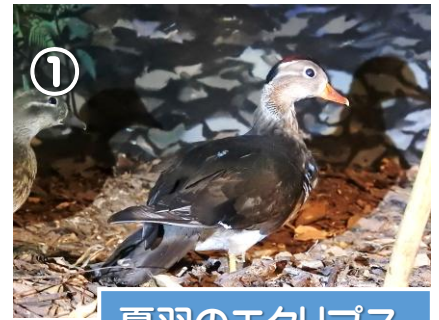


- 展示解説員が博物館の見どころを紹介します -

オシドリ

自然史展示室の照葉樹の森は初夏から夏に設定され、季節や場所に合わせた動物の剥製や昆虫が隠れています。この森の中にいる写真①の鳥は何の鳥か分かりますか？これはオシダリの雄です。オシダリの雄というとき銀杏羽と呼ばれる風切羽が特徴である派手な姿を想像されると思いますが、年中綺麗なわけではなく、繁殖期が終わった夏の間は茶色で地味な『エクリプス』という羽にかわります。

県内でのオシダリは9月頃から森に近い河川や溜め池、湖沼などに渡来し、10～200羽程度の群れで見られます。夏には少数が残り山間渓流沿いで繁殖します。夏は少数のためエクリプスの姿を見られることはめったにありません。その貴重な姿を自然史展示室の照葉樹の森で探してみてください。



夏羽のエクリプス



冬羽

美味しいご飯の炊き方は？

私たちの主食であるお米。現在は炊飯器やガスなどで炊いていますが、お米が伝わった頃はどの様に調理していたのでしょうか。

弥生時代は竪穴住居の床面を浅く掘りくぼめた「炉(ろ)」の中で、土器を使って炊き上げていました。近年の研究では、沸騰したお米のゆで汁をいったん捨てたうえで、さらに炊き上げ、最後におき火の上で横倒しにして蒸らす調理方法が考えられています。

古墳時代中期以降になると朝鮮半島から「カマド」が伝わります。カマドにすえ付けた細長い土器(湯釜)の上に、「こしき」という底に穴の開いた土器を置いて米を蒸し上げました。歴史展示室には米を炊いた土器の他にも様々な用途の土器が展示されています。ぜひご覧ください。



都城市 金御岳(かねみだけ)には毎年10月上旬頃、南方へ渡る鳥が全国から集まってくるよ。その数は3万羽近いんだ！ その鳥は次のうちどれでしょう。

① サシバ

① トビ

① ハヤブサ

博物館
クイズ

🔍 ①: 正解

みやはく

検索

SNSも随時更新！

<https://www.miyazaki-archive.jp/museum/>

※わくわく通信のバックナンバーはHPで見ることができます

